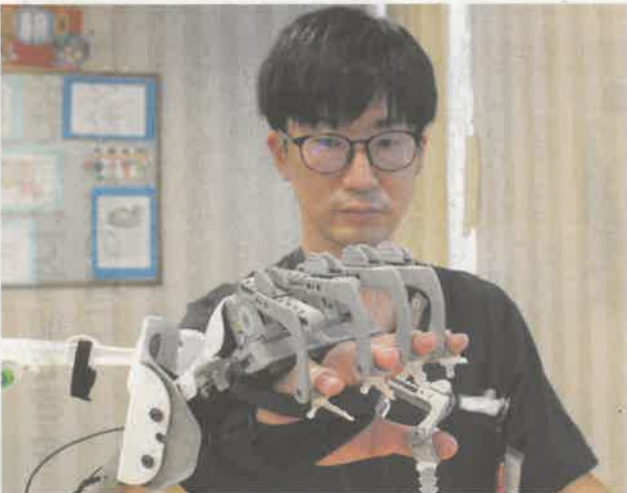


医療ナビ

自分や大切な人の健康を守るために役立つ知識をお届けします。

リハビリにAI活用 みたき総合病院 搭載ロボットを導入

見かけよりも軽いロボットアームとリハビリの様子（左下）＝四日市市生桑町のみたき総合病院



脳卒中の後遺症で自由を失った手指のリハビリにAIが活用されている。四日市市生桑町のみたき総合病院が、AI搭載の次世代リハビリテーションシステムを東海地方で初めて導入した。手指を動かさずとも患者の意思を瞬時に読み取り、近未来的なデザインのロボットアームが補助する。

リハビリの様子をが筋肉からの微細な信号を読み取り、患者が何をしたいのかを分析してロボットアームを動かす。その動きを補助する。見かけはゴツイが、部品の多くに成樹脂が使われていて軽く、負担はない。前腕など数か所にセンサーを着け、患者が指を伸ばそうと意識すると、本体のAIコンピュータを衰えないようにで



「できた」と感じる成功体験が、次の訓練に臨む勇気をくれるという。

みたき総合病院が導入したのは「MELTZ」医療機器「MELTZ」手指運動リハビリテーションシステム。試験採用を経て、6月に正式採用した。

九州での学会で説明を聞いた脳神経外科部長の池田浩司さんは「リハビリを進めるには機器類の細かい設定などが必要だが、AI搭載

実際の、リハビリ内容の指示や効果の確認が画面でできて操作しやすい。現場では若い療法士が多く、これなら熟練度に左右されずにリハビリが提供できるといいます。「MELTZ」は対象物を認識できるため、つまむという難度の高い訓練にも対応できるようになった。

回復へ希望 持てるよう

試験導入から中心になって扱ってきた作業療法士の主任、木山喜史さんは「MELTZ」と相性のいい人では回復がめざましい。人によって使用が難しいケースもあるが、より

「使いやすい、助けになる」と思えた」と話す。

実際、リハビリ内容の指示や効果の確認が画面でできて操作しやすい。現場では若い療法士が多く、これなら熟練度に左右されずにリハビリが提供できるといいます。「MELTZ」は対象物を認識できるため、つまむという難度の高い訓練にも対応できるようになった。

卵巣がん体験談

術後に職場復帰



ローブウェイ売店で勤務 伊藤さん

卵巣がんで手術を受けた孤野町の伊藤利恵さん(69)は現在、職場復帰を果たした。術後6年が経過した。早期受診と希望を持つことの大切さを痛感している。

御在所ローブウェイの売店で働いている。2017年、健康診断で「子宮筋腫の疑い」で要再検査の診断が出たが、元気があったため受診しなかった。翌年5月に腰痛で立つていられなくなり受診。卵巣がんと診断された。1年で7キロ体重が増え、腹水が溜まっていたが原因だった。死の不安より「それって私の事なの」と信じられないまま、手術を受けて両方の卵巣

と子宮を摘出した。入院中に義母が亡くなり、術後5日退院。2週間後、抗がん剤治療を始めた。副作用はなかった。4回目の抗がん剤治療から吐き気や下痢などに苦しむ。髪や体毛も全部抜けた。立つて歩けず、家の中を這って移動

したが、人と接する仕事が好んで「絶対に職場に戻る」と孫の成長を見たい」と心の強く持ち、6回の抗がん剤治療を終えた。「希望があればつらいことも乗り越えられる。目標を持つことが大事」と話す。

抗がん剤の影響で今も足のしびれが残る。1年に2回の検査も結果を聞くのが怖い」と話す。検診後にすぐ受診しなかったことを後悔している。「人間ドックや健診は必ず受診して。いつもと違つと

多くの患者に効果が得られるようデータを積み重ねていきたい」と話している。リハビリテーション科部長の丸山高志

さんは、「後遺症が残り、諦められている患者さまに知ってもらい、希望を持ってもらえれば」と話している。

三重県難病相談支援センター10月の疾患別相談予定

1日 慢性腎不全▽3日 てんかん▽8日 潰瘍性大腸炎・クローン病▽10日 稀少難病▽15日 後縦靭帯骨化症▽17日 1型糖尿病▽22日 重症筋無力症▽24日 リウマチ▽29日 もやもや病▽31日 パーキンソン病(10時〜16時、☎059・2233・5063、相談無料、面接相談は予約制)

早期受診が大切

抗がん剤治療の後、長女の杉本裕子さんと孫と3人で沖縄旅行に出かけた。杉本さんは伊藤さん「ありがとう」と娘を抱きしめた。翌年4月に職場復帰を果たした。ウィッグをつけ、午前の勤務からスタート。職場の人が温かく見守ってくれ、少しずつ

川村裕美院長の健康Q&A

お口のメンテナンスって何をやるの？

A メンテナンスという機械のようですが、歯科ではむし歯の有無、歯周病の進行チェック、歯石の除去、ブラッシング指導などを言い、異常が見つかれば治療をします。半年ごとの定期的なメンテナンスで、異常も早く見つけられて、治療の負担も軽くなり、進行や発生を抑えられます。

当院で「さわやか歯科健診・後期高齢者健診」の受診券が使えます。予防のためのメンテナンス、お勧めです。

かわむら歯科医院
四日市市曾井町東門田60-1
059-326-9191

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~11:30	●	●	●	●	●	●	●
14:00~17:30	●	●	●	●	●	●	●

休診日：月・木・日・祝

保険のことならお任せください

Aflac

アフラックサービスショップ 四日市店 専任代理店

(株)市川保険事務所

女性スタッフも対応
各種保険取扱あり

お問い合わせフォームはこちら

四日市市生桑町340-2 (アフラック 四日市)

0120-37-8162

10:00~18:00 水・日定休 ※休日対応可(要予約)

胃がん・大腸がん検診を行っています

医療法人みき会 渡辺医院

診療時間/AM8:30~12:00 PM3:00~6:00
休診/木曜午後・土曜午後・日祝日
四日市市富州原町16-16 ☎059-365-0658
https://watanabe-lin.doctorsfile.jp/

伊藤公人院長のひだまりコラム vol.7

今月のテーマ 知られざる「青あざ」の世界

ひだまり内科クリニック院長です。今回は「青あざ」のお話です。「青あざ」は「紫斑」は皮膚の下で出血することにより生じます。青あざと似ているものとして「赤いあざ」は「紅斑」がありますが、紅斑は皮膚の表面に近い部分の毛細血管が開くことにより赤く見えるものであり、紫斑とは異なります。

青あざは白血病などの重篤な疾患により出血しやすくなるのが原因で生じることがあります。出血しやすさが悪化すると脳出血などの重篤な出血症状をきたすことがあります。打撲した覚えがないのに青あざがたくさんできている場合、青あざが消えてもまた他の場所にできる場合などには特に注意が必要です。「君たちはどう生きるか」でアオサギが異世界からの使者であったように、「青あざ」は体の異常を知らせてくれるシグナルかもしれません。血液専門医がいる「ひだまり内科クリニック」に是非ご相談ください。

ファムタウン上海老スグ
ひだまり内科クリニック
四日市市上海老町1633-140
TEL.059-325-2277

漢方薬、ツボ、薬膳の一口講座

未病への旅

秋の養生

残暑が終わり、秋の到来です。空気が乾燥し始め、乾燥した空気を吸い込むことによる空咳やのどの痛み、乾燥肌や皮膚のかゆみ、髪がぼさつきなどが出てきます。水分を補う食料が重要です。

水分を補うことを「潤燥」といいます。大豆・そばなどの豆類、落花生やアーモンドなどのナッツ類、胡麻油などがあります。梨、びわりのりご、柿などの果物も良いでしょう。咳やのどの痛みの予防には「肺」や「鼻」に効果的な「辛味」の食材がおすすめです。ニンニクや唐辛子、生姜、胡椒、山椒、ねぎ、たまねぎなどは身体を温め、血行を促し殺菌作用が期待できます。ただし、摂りすぎると胃腸に負担がかかったり、汗をかきすぎて逆に身体が冷えてしまうので注意しましょう。

料理の際、片栗粉などでとろみをつけ、水分を飛ばにくくした「あなかけ料理」もおすすめです。

鈴鹿医療科学大学 浦田 薫